

開講年度：2026

科目名	論文演習	題目（副題）	
担当教員、教員連絡先内線	藤井 千文		
学年、講義期間、曜日・時限	前期(集中) 集中・不定期		
単位数、講義室	2 単位	遠隔授業科目	
信大コンピテンシー	該当		
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素	授業達成目標	
	M23カリ・医学		
	科学的探求力 常に最新の医療情報を収集するとともに、生涯自らの学習課題を開拓し探求することができる。	文献情報を基に、最新の研究や医療情報を収集する。自らの疑問を自ら解決できるよう基礎的な科学的探求力を身につける。	
臨床実習前の到達目標	問題解決力 患者の身体的・心理的・社会的状態を科学的に評価し、さまざまな情報を総合して適切に判断し必要な行動ができる。	研究が疾患の診断や治療法確立の基礎となっていることを最新の文献情報から読み解き、自らの考えを述べることができる。	
	・ 必要な課題を発見し、他の学習者や教員と協力してより良い具体的な解決方法を見出すことができる。 ・ 講義、教科書、検索情報などを基に、自らの考えを示すことができる。 ・ 研究は医学・医療の発展や患者の権利の増進のために行われることを説明できる。 ・ 生命科学の講義や実習から得られた情報や知識を基に疾患の理解・診断の深化につなげることができる。 ・ 生涯学習の重要性を説明でき、継続的学習に必要な情報を収集できる。		
授業で学べる「テーマ」	健康長寿、キャリア		
全学横断特別教育プログラム			
授業のキーワード	実務経験のある教員による授業科目		
授業の概要・一般目標	RE-01-01-01 常識を疑う。 RE-01-01-02 何事にも知的好奇心を持って取り組むことができる。 RE-01-02-01 最先端の研究に刺激を受ける。 RE-02-01-01 医療の実践が基礎医学・臨床医学・社会医学の研究に基づいていることを理解する。 RE-02-02-01 医学論文(英語)を読んで概要を理解する。 RE-03-01-01 自身の関心を問いにすることができる。 RE-04-01-02 発表の場に応じて読者・聴衆にわかりやすく研究内容をプレゼンテーションできる。 RE-04-01-03 他の研究者の発表に対して質問や意見を述べることができる。 IT-02-01-02 情報・科学技術を用いて収集した情報及びデータを基に問題解決を図る。		
テキスト, 教材, 参考書	・ 演習内容に応じて、配属研究室の担当教員と相談の上決定。 ・ 文献検索のセルフラーニング教材(eALPSにに掲載) 文献検索ガイダンス> 医学部図書館 https://lms.ealps.shinshu-u.ac.jp/facility/course/section.php?id=86		
履修上の注意	連絡事項を随時eALPSに掲載するので、確認してください。		
授業の形式、視聴覚機器等の活用	期間中に2報以上の英文文献あるいは英文論文を読み解き、それをまとめる。 演習形式や読み解く文献は、各教室受け入れ担当教員と相談の上決定する。 週に1 回以上、進捗状況について担当教員に報告し、まとめ方等へのアドバイスを受ける。 まとめ方については、抄読会でのプレゼンテーション形式やレポート形式など、教室の方針によって異なるため確認すること。 成果物の提出：教室内でのプレゼンテーション資料またはレポートのいずれか1点を担当教員と相談のうえ選択し、eALPSにアップロードするとともに、担当教員にも直接提出すること。 提出期限：7月27日（月）17:00		
成績評価の方法	4 週間の演習の内容,経過,成果に対して判定する。 秀：自ら文献検索により論文を選択し、読み解く。その内容と自身の考えをレポートやプレゼンテーション資料にまとめ、発表などの表現ができる。 優：与えられた論文とその関連論文を自ら検索し、読み解く。その内容と自身の考えをレポートやプレゼンテーション資料にまとめ、発表などの表現ができる。 良：与えられた論文読み解く。その内容と自身の考えをレポートやプレゼンテーション資料にまとめ、発表などの表現ができる。 可：与えられた論文読み解く。その内容をレポートやプレゼンテーション資料にまとめ、発表などの表現ができる。		
成績評価の基準	90 - 100点：秀 80 - 89点：優 70 - 79点：良 60 - 69点：可 全ての回に出席することを基本とします。この授業の達成目標に到達するために必要な出		

成績評価の基準	席回数（およそ８割程度）に出席が満たない場合は、単位を認めない場合があります。欠席した場合の学修補充については、医学部医学科履修及び試験内規に従います。
事前事後学習の内容	配属教室の研究内容について、教室ホームページ等を参考に事前に調査する。 論文検索を自身で行うことを試みる。 演習にて読み解く論文に関連する講義資料、教科書、論文、検索情報を用いて、最新の医学研究情報についての理解を深める。 本授業の単位修得には45時間分の時間外学習が必要です。 演習終了後に実施される「授業のふりかえり」に必ず回答してください。
学生へのメッセージ並びにオフィスアワー（質問，相談への対応）	別途配布される「論文演習の手引き」に、研究受け入れ教室と担当教員の連絡先が記載されていますので、直接連絡・相談等を行って下さい。